

成田のおどり花見 4月3日

300年の伝統を受け継いで

旧成田町の^{にょにんこう}女人講が町内の神仏を巡って踊りを奉納する「成田のおどり花見」が町内各所で行われました。江戸時代の元禄年間ごろから続けられ、県指定無形民俗文化財に指定されているこの行事。今年は縮小開催となり、^{なた}称え歌と^{あろく}弥勒踊りの奉納のみとなりましたが、仲町の女人講の皆さんが三ノ宮埴生神社などの16カ所の神仏を参拝し、悪疫退散・五穀豊穡を祈願しました。



①本町の愛宕様へ称え歌を詠む②弥勒踊りは祈りを込めて③光輪閣でも踊りを奉納④新勝寺大本堂前に集まって

遠山スポーツ広場オープニングセレモニー 4月3日



利用しやすく整備され

平成30年から拡張工事を進めていた遠山スポーツ広場の整備が完了し、リニューアルオープニングセレモニーが同広場で行われました。式典ではリニューアルを記念してテープカットが行われた後、新しいテニスコートで始球式を実施。小泉市長らによるラリーが行われました。新しい広場には、砂入り人工芝テニスコートのほか、3人制バスケットボールコート、壁打ち用のテニス練習板などが整備されています。



①リニューアルを記念してテープカット②始球式に参加した小泉市長③早速新しいコートでプレー④大きく設置されたテニス練習板



女子サッカーフェスティバル 4月3日



相手を振り切ってシュート

県内外から強豪チームが参加する「女子サッカーフェスティバル」が中台運動公園球技場で開催されました。市内のチーム「ディスパガー成田U12」をはじめ、関東近隣から小学6年生以下のメンバーで構成された7チームが参加し、それぞれが熱い戦いを展開。選手たちは大きな声で指示を出し合いながら、広々としたコートを目いっぱい使ってボールを運んでいました。激しい競り合いを制してシュートを決めると、仲間と肘タッチで喜びを分かち合い、笑顔を見せていました。



①ゴールを決めて肘タッチ②激しい競り合いをする場面も③力強いシュートが決まる④ゴールキーパーがファインセーブ

小中学校入学式 4月8～9日

期待に胸を膨らませて

市内の小中学校で入学式が行われ、小学生1,071人、中学生1,224人の新入生が新たな一歩を踏み出しました。今年度から義務教育学校として新設された大栄みらい学園では、マスクの着用や校歌斉唱を伴奏のみとするなどの感染症対策を行いながら式典を開催。緊張した面持ちで参加していた新入生も、式典が終わると徐々に笑顔が見え始め、これからの楽しい学校生活に期待を膨らませていました。



①しっかり背筋を伸ばして②会場に真新しい校旗が掲げられる③在校生代表から歓迎のことば④緊張が解けて笑顔に